

平成 28 年度鎌倉市行政外部評価公開意見交換会の概要

(1) 実施要領

ア 目的

市民から施策全体の進め方に関する意見、また、効率的・効果的に施策を進めていくにあたっての事業の軽重、及び市民の目線の意見等をいただき、これを行政外部評価の参考とすること、またこれを通じて参加者の皆様へ鎌倉市の行政評価への理解を促すことを目的として、スポット評価の一部として、行政外部評価公開意見交換会を行いました。

イ 内容

参加者に、行政評価及び公開意見交換会実施の趣旨を説明した後、「観光」と「総合交通」の2つの分野における公開でのスポット評価を実施しました。

スポット評価では、まず原局から鎌倉市民評価委員会への事業内容等の説明を行い、これを受けて次に原局と鎌倉市民評価委員会による意見交換を行いました。その後、鎌倉市民評価委員会が参加市民との意見交換を行い、最後に原局・参加市民との意見交換を踏まえた鎌倉市民評価委員会委員によるまとめを行いました。

また、最後に、参加市民及び傍聴者を対象として、アンケート調査を実施しました。

ウ 日時

平成 28 年 8 月 21 日（日）午後 1 時から午後 5 時まで

エ 場所

鎌倉市役所第 3 分庁舎講堂

オ 参加者

意見交換会の参加市民の募集は、平成 27 年度鎌倉市民意識調査の対象とした市民 2,000 人（平成 28 年 1 月 1 日現在本市在住の 18 歳以上の方を対象とした無作為抽出によるもの）及び昨年度鎌倉市行政外部評価公開意見交換会の参加者 20 名に対し、郵送により案内を送付して行い、応募のあった 11 名が公開意見交換会に参加しました。

これとは別に、傍聴者を募集し、6名の傍聴者（他市職員 2 名、議員 1 名を含む）が参加しました。

当日の会場の様子は、以下のとおりです。



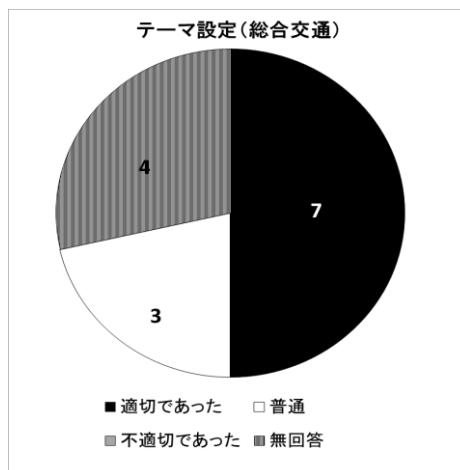
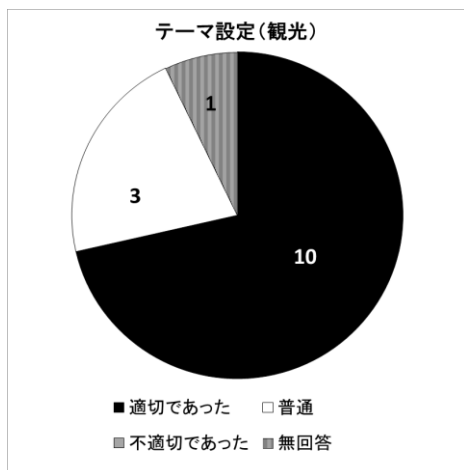
(2) アンケート調査結果

行政外部評価公開意見交換会の参加市民及び傍聴者合計 17 人を対象に、アンケート調査を行ったところ、14 人から回答を得ました。

設問は、公開意見交換会のテーマ設定について、進め方について、その他の3点について行いました。結果の概略は、以下のとおりです。

ア テーマ設定について

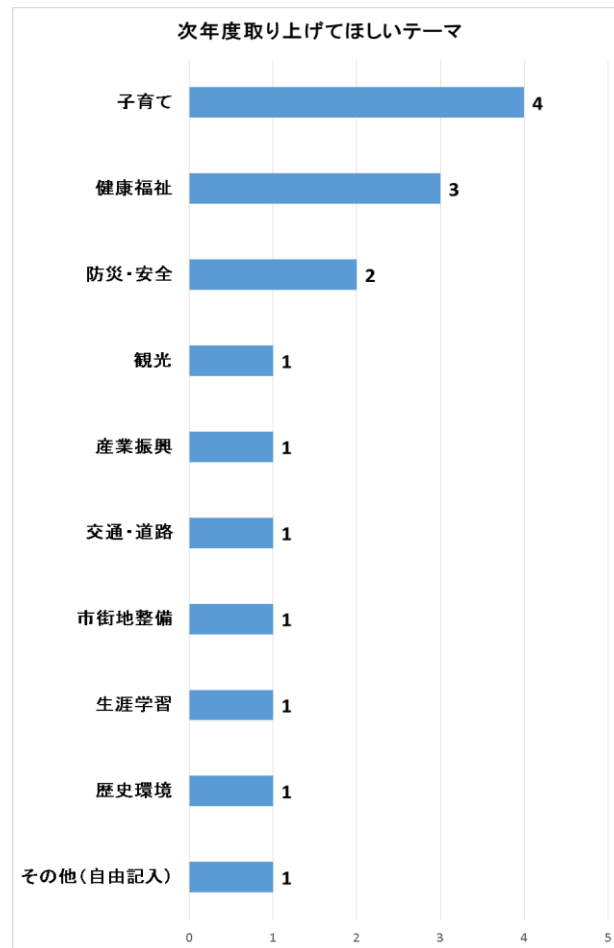
両テーマ共に、テーマ設定は「適切であった」「普通」をあわせると、7割以上となっており、テーマは概ね適切に設定できていたと思われます。



イ 次年度取り上げて欲しいテーマについて

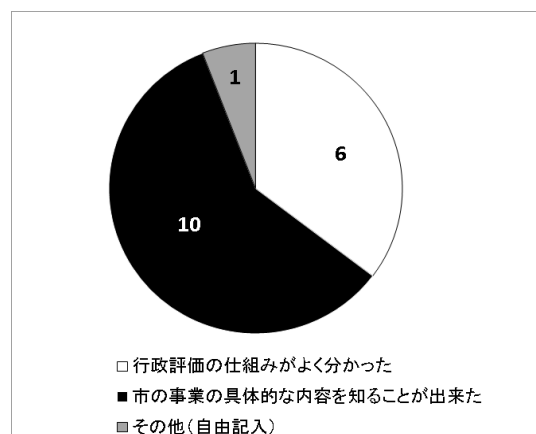
次年度取り上げてほしいテーマに関して、調査したところ、分野としては、「子育て」、「健康福祉」の分野が上位となっていました。

具体的には子どもの貧困に関するもの、子育てに関する施設について、地域の高齢者対策、健康増進・維持対策等が挙がっていました



ウ その他

公開意見交換会の参加者の印象に残った点を聞いたところ、「行政の仕組みがよく分かった」については回答数の5割弱、「市の事業の具体的な内容を知ることが出来た」については、回答数の約7割となっていました



その他の自由記述のうち、主な内容を以下に記載しました。

- * 観光と総合交通、関わり合いのある分野なのでこの2つを本日のテーマとしていただきよかったですと思います。市の取組や考え方、問題についていろいろ幅広く知ることが出来ました。
- * 市民の方の意見を聞く場があることは良いと思います。今後、意見の反映や委員会としてのまとめがあるのか気になりました。
- * 熱心な討議、大変参考になりました。田中会長の補足説明が分かりやすく説得力がありました。行政には「難しさ」を分かりやすく説明する努力が欲しい。
- * 行政外部評価意見交換会は市民にもっと知ってもらう必要があると思う。広報などで知らせ多くの方々に参加してもらいたい。
- * 寺町という法人税が少ない街である為、市の収入源は“観光”に頼らざるを得ない環境にあります。オリンピック、パラリンピックを控えるなかで、机上のプランに終わらないで、是非とも施策を実現して頂きたい。
- * LINEの公式アカウントを使ったインタラクティブな「観光案内相談」が良いと思います。企業はリアルタイムな質問対応をしています。
- * ロードプライシングは難しい。やはり、パーク&レールライドやレンタサイクル、一方通行、リバーシブルレーンなど。積み重ねの施策を実行して解決してってください。期待しています。
- * 道路渋滞時の消防車 or 救急車の侵入および迅速な道路通過に関する対応について
- * (行政評価の仕組みの説明にあった)『将来の都市像と6つの将来目標』を鎌倉市HPのTOPページに表記し、市民も観光客も読んでいただくことが大事です。